令和3年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査員会資料

【中学校用】様式1-2

1 社会(歴史的分野)・・ 1- 2

	記 1 — 2								
種目	社 会 (歴史的分野)	区 分			中学校		1年, 2年, 3年		
大観	小観点			調	査 の	結果			
点		自由社							
1	(1)学習指導要領に示され た目標及び内容につい	○配慮されている。							
内容	て配慮され 医中の 大歴 中の 大の	大のてきでに示めさ ためれ大が野提深慮 代とさんとを対解す配 に「配流む界資理よる。 またがのか世た、るい 章し」代つ、れれれて ういったし、 ういったい。 ち観図時くき入さられて							
	② 多面的・多角的に 考察し、課題に 多面の で変 見 を なまの で で 複 ま で で で で で で で で で で で で で で で で	多字出多課かおっなりないを表しい大力の基準の大力のを多まされる大力のを大力のを大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の大力の<li< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></li<>							
	③ よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うこと	・「リアラ代ペ,追きていズコ時るて,でれた一の「えしけどの 有力となる。 と物」章徴」をるう。 と物」章徴」をるう。 と物」章後」をるう。 と物」章後」をるう。							
	(2) 主体的・対話的で深い 学びの実現に資する学 習及び指導ができるよう配慮されているか。	。な間さよ習が取ンびさるト時示に学とでレ学がるト時示に学とでレ学がれて1か習体組終「よるるたな、じ学主り、むにめい。さな、じ学主り、むにめいでもな、じ学主りでは題にこりゃ、夫にでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この							
	(3)本文と資料の関係は適切か。	◎・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・							

様式1-2

13ት	式 1 一 2					
種目	社 会(歴史的分野)	区 分	中学校	1 年、 2 年、 3 年		
大観	小観点		調 査 の 結 果			
点		自由社				
		·				
2程度・選	(1)発達の段階, 興味・関 心について考慮されて いるか。	○考達 ・予 ・予 ・予 ・予 ・一学 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
択·取扱	(2)補充的な学習,発展的な学習について配慮されているか。	・ では、				
3 構成・	(1)構成、配列、系統性に ついて配慮されている か。	○ ・ F で				
配 列等	(2)他教科等との関連について配慮されているか。	△・				
4 上記以外	(1)ユニバーサルデザイン 化の視点について配慮 されているか。	○配慮されて字から ・本さやファント分 量ながっている。 る。				
外の特徴点	(2) その他の特徴点は何 か。	・各章のまとめとして であり組一ジの解答 例が掲載されている。				

令和2年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査員会資料

【中学校用】様式1-2

1 社会(歴史的分野)・・ 1- 3

173	式 1 - 2								
種目	社 会(歴史的分野)	区分			中学校		1年, 2年, 3年		
大観	J. 652 F			調	査 の 結	果			
点	小 観 点	東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育鵬社	学び舎	
1	(1)学習指導要領に示され た目標及び内容につい	○配慮されている。	○配慮されている。	○配慮されている。	○配慮されている。	○配慮されている。	○配慮されている。	○配慮されている。	
- 内容	(1) デ智 環境 では、 た目標となっていた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	・世連文に各会そるよい ・世連文に各名といる ・世連文に各名といる ・世連文に名の表記 ・世述名の表記 ・世述名の ・世述 ・世述 ・世述 ・世述 ・世述 ・世述 ・世述 ・世述	が界連なる係るよて 大歴史で乗のべがエ 文歴史で乗のべがエ 文歴史で乗のべがエ で東と考に因たで夫 で東と考に因たで夫 で東と考に因れて夫 で東と考に因れて夫	学位決開・及でさ ・習時的に基本技るて 単課間なよ本技るて 単課間なよ本技るで を課題の学り的能よい がうる。	・は、素握世とりす大 ・は、素握世とりす大 を、表握世とりす大 を、まないにしど。 ・は、まないに、まない。 ・は、。 ・は、。 ・は、。 ・は、。 ・は、。 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	・「の 大き 中 ・ 「 の の で 見 の 図 の で 見 の 図 の で 見 の 図 の で 見 の 図 の で 見 の 図 で き 世 で も 動 の れ で 見 か れ で 日 え 慮 配 能 配 能 配 能 配 能 配 能 配 能 で 日 え 彦	・「」のことをの関するにをのなら色性名を歴なめ配け、この特性できるという。 関学される 関学 さいけい れい れい れい れい はい	・おあ世広国るよい ・おあ世広国るよい ・おあせ広国るよい	
	②多面的・多角的に考察し、課題について複ない。 はまま 見 を踏ま の立場 な正に 護論 する カーを 養う ことを 養う ことを しまる かいま しき まいい という かい という かい という かい という という かい という という という という という という という という という とい	・「	い・の名的でさ にる時人介・きれ い・の名的でさ が、され が、され の名的でさ が、され の名的でさ	・象な意とを多い。 ・象な意を多れている。 ・象な意をを多れている。 ・象な意をを多れている。 ・の料をにう。 ・の料をにう。	・価値に・,うに力でされている。 ・一般では、 ・一をは、 ・ ・ と、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も、 も	・さが・多るよう おが・多るよう かいに配慮 かいなる。	- に人, か提多こう - に人, か提多こう - に人, か提多こう - にり 無別たるにで ・ なわに 見す的が ・ なわに し見す的が	・な見られ ・な見らの的でされ ・され ・され ・され ・され ・され ・され ・され ・	
	③ よりよい社会の実現を視野に,課題を主体的に追究解決しようとする態度を養うこと	持のをマのげ歴に明主きれ 学社けテ巻つたセマ題究慮 学社けテ巻のたセマ題究慮 性にでしめるアテてにうる。 「可現頭示といに連し的よい 「連しのよいに連し的よいに連りのよいに連りのなった。」	・の主権と 強や はれいてる 権にれ 社わてる 権にと 養や内慮 きたい ない でんこん ない いいいい いいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	・「未来うでは、 ・「未来う定な、 ・「な社体体し度よる ・「の設能でをすされてい のでは、 が可いい のである。 ・とが可い のである。 ・とが可い のである。 ・との、 のである。 ・との、 のである。 ・との、 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。	しつ経す考主解養るて ののや対を・・をきれ 会と会にどでしたでさ 社界社にとこうを 治、り変策るにると配 治、り変策るにると配 ・くな済る察体決うよい	・歴のは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	一に人、か提多こう。ム日をにる、るて っ代いて点を、るよる一の題活すさべれ で等を視料とえるて、要し、上示学さ 世時深を視料とえるて、変態、生と示学さ できて、変態、よと示学さ でわにに見す的が夫・ン史らか料体うる	・詳こ会的し度されてで、課題とのによをれて、要別とう。 を別目を、す工。 のによをれてで、課題で、要別とのによる。 を別目を、す工。 を別目を、す工。 を別目を、する。	
	(2)主体的・対話的で深い 学びの実現に資する学 習及び指導ができるよう配慮されているか。	● で は	● 学め」お合よ活体いつ夫。 れ 間確表」話明言,で現うい 値 位を記す,「どし話実よて が、1内「コてう」をでがれて が、1内「コてう」をでがれている。 1内「コてう」をでがれている。 1方で、283) ・習るのいおう動的学なささ(p. 157, 283)	●	● (Page 1) では、 ● (Page 2) では、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 のには、 でいらい的、 でいるいので、 でいるので、 でいるで、 でいるで、 でいるので、 でいるで	○ マテル、用みマをる考高工。) ・ は、歴テ設・項料り、て、通、現のでは、 ・ は、歴テ設・項料り、で、力、ので、事資に、して、 ・ は、歴テ設・項料り、で、通現るで、別で、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので	△配・明のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 本のでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでいるでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるでは、 をでいるではなでは、 をでいるではなでいるではなでは、 をでいるではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなではなで	○配慮各単元 ・ は ・ は ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に	

12	式 1 — 2					1		
種目	社 会(歴史的分野)	Z	5 分		中学校		1 年, 2 年,	3 年
大観	小 観 点			調	査 の 結	果		
点		東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育 鵬 社	学び舎
	(3)本文と資料の関係は適切か。	◎ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		◎ 適か で 動画 で あい で の で の で の で る 題 や す れ の し 工 で る 題 や す れ の し 工 で る 題 や す れ の し 工 で る に 表 る で る に 表 っ な で な に 設 か り る い っ な な い い よ な る い て た こ で る こ で た い し た な る い で る こ で の で る に か ら よ な る い で る で で も か ら た ら に か ら た ら に か ら た ら に か ら た ら に か ら た ら に か	◎ 適切 型 で 高 な る 。 料 と と そ ま を 発 市 な で 富 な 発 市 な で な 死 市 な で な な な な な な な な な な な な な な な れ て い る 。 (p.70,71)	○ おっこの で ど、車さおって ど、車さお。 写すがに号り切で と、車さお。 で と、車さお。 で と、車さお。 で と、車さお。 で と、車さお。	○ おった で 説れ、料り切で 説れ、料り切った 図方に補れむ 図方に補れむ。本文をさおる。 おる。 おる。 おる。 おる。 おる。 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 なる。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん。 なん	○おおお適切である。 る。写真が配実しており、おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおかってある。
2程度・選択・取	(1)発達の段階、興味・関心について考慮されているか。	い び小り記にややへるて と . 返に代物り習めれ? れ のてりト時人か学高さら 実 歴にのラれしが、心が、心が、心が、心が、心が、心が、心が、心が、心が、の、「」校イさ躍象く関夫る。ら学が載活事すのエい	△ オ・習では、	い 部タに代イて興るい 神をに代イて興るい 神たルの子さへ高れる。 特度・一次・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・一般・	○ 考ででは、 ・ おでは、 ・ できるとの関るでは、 ・ できるとの関るでは、 ・ できるとの関るでは、 ・ できるといる。 ・ できると、 ・ できると。 ・ できる。 ・ できると。 ・ できると。 ・ できる。 ・ できる。	○ まイで内年表なつ慮 ・とラ小容表し見なさ ・とラ小容表し見なさ	○ 考 ・に校踏や用き虚 ・に校踏や日高さ ・は、 ・は、 ・では、内ラ料・よる ・ででする。 ・でできる。 ・でを ・でできる。 ・でを ・でできる。 ・でを ・でできる。 ・でを ・でできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・でででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・でででででできる。 ・ででできる。 ・ででできる。 ・ででででででででできる。 ・でででできる。 ・でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	○ 表示を ・験 ・験 ・受 ・の ・の ・の ・の ・の ・の ・の ・の ・の ・の
扱	(2)補充的な学習,発展的 な学習について配慮さ れているか。	い セ歴連資載学う。)め、一考現動い て クと関物記展よる55とはツ思表活て れ アってみに発るい54まで考、・るれ でもい読宮充きてい51まで考、・るれ でもい読宮充きであり、別のの でもいが宮でき、か夫(章活々を・を取。 でもいたの「思いかめ入 分。「」」事を、が夫(章活々を・を取。 での様ルカカをる。 (p.60、204、286、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、280、204、204、204、204、204、204、204、204、204、20	○配慮歴・ ・で献、資こ的組む に探出をで学る。 ・で献、資こ的組む で献、資こ的組む で献なる。 ・フ文様す発取配 ・ フ文様す発取配	 ● る・でり会さ習更えるていったの提供も容発こうる。でり会さ習更えるていったの提供も容差にある。でり会さ習更えるでいたできる。でり会さるの提でいにできていたできる。でり、2441) 	○ 配・にプさ的で慮されても次のではあるごと少定展究配にプされてきされてい間プが,をうる。と少定展究配ができまれていではある。との定義に、	● (Particular State of the Control of the Contro	〇 ・	○ 配・ムをは、この単り発なさいのの単り発なさいのの単り発力に配いのの単り発力に配が出ているなが、こののように配がなるで置うる。 こう容末え的がれ

村	式 1 - 2								
種目	社 会 (歴史的分野)	∑	5 分		中学校		1年, 2年,	3 年	
大観	小観点			調	調 査 の 結 果				
点		東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	育鵬社	学び舎	
3構成・配列等	(1)構成,配列,系統性に ついて配慮されている か。	◎ る○ る・ をと てで にスを日歴るととイ年界からされ大力・ 歴す章りし関促工(p. 18)	 ○ 十名。 ○ 十名。 ○ 本れのできれる。 ○ 本れのできれる。 ○ 全さ部ルー・容うい、(p. 234, 235) 	○配慮を ・ ・ ・ ・ ・ のに を も り ・ の に 機 し 、 で も も り 、 り 、 り に ら と ら い に る 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	● (Page 10) 「	 ○ 十分配慮をといる。 ・全の一小田の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一の一	○配慮されている。 ・歴しをもり、別の ・歴し成成 のでで で で ので で の で の で の で の で の の で の の で る 。	○ 配慮を ・成 をおり、 をおり、 をおり、 ので全と のの構体 のの構体 こ。	
	(2)他教科等との関連について配慮されているか。	い に公関教単れ能になむよい に公関教単れ能になむよい た 歴理と、書記続実断 の	〇・・ は、 ・ に ・	○配・に ・に ・に ・に ・に ・に ・に ・に ・に ・に	○配	○配・語を ・語を ・語を を を を を を を を を を を を を を を	○ いやめなか。 でいやめなたれい を方とが科よい できれ、 をもれ、	○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 十分。○ 日間を数別関連をあり、○ 大学の配慮をある。○ 100○ 100	
4 上記以外の:	(1)ユニバーサルデザイン 化の視点について配慮 されているか。	○配慮されている。 ○配ュニバフォルデド ザイステム・ を採用し配慮されている。	○配慮されていみ。 ・ユニバフォルデ ザザイアカー を採用しまで れている。	○配慮されている。 ・ユニバーサルデト ・ユニバフォ 水 が 採用 し配 慮 れている。	△ 配慮がのですまれる。 ・ エニン用・ウェンでは、一 で が で で で で で で で で で で で で で で で で で	○配慮されている。 ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	 ○ 十分配慮されている。 ○ 大分配慮されている。 ○ 大子 ウリット・生まれた。 ○ 大子 ウリット・生きに見たます。 ○ 大子 できまれている。 ○ (p. 58, 162, 163, 231) 	△配慮金	
特徴点	(2) その他の特徴点は何か。	・QRコードが掲載 されている。 ・巻末索引に用語解 説が掲載されてい る。	・QRコードが掲載 されている。	・QRコードが掲載 されている。	• Q R コードが掲載 されている。	・QRコードが掲載 されている。			